

題目

マイカ製品の光沢評価

分類

化粧品

作成者

山口 仁司

作成年月日

2020年9月17日

(要旨)

マイカは、つや（光沢）が特徴の粉体であるが、粒子径や製法によって光沢の程度が異なる。光沢評価によって製品の光沢を数値化し、各グレードの特徴を並べた。

Y シリーズは、光沢を抑えたグレードであり、SA シリーズはマイカの光沢感を活かしたグレードである。FA シリーズは、マイカの光沢を最大限に引き出したグレードであり、用途に合わせて選定することで異なる特徴を提供できる。

(実施事項)

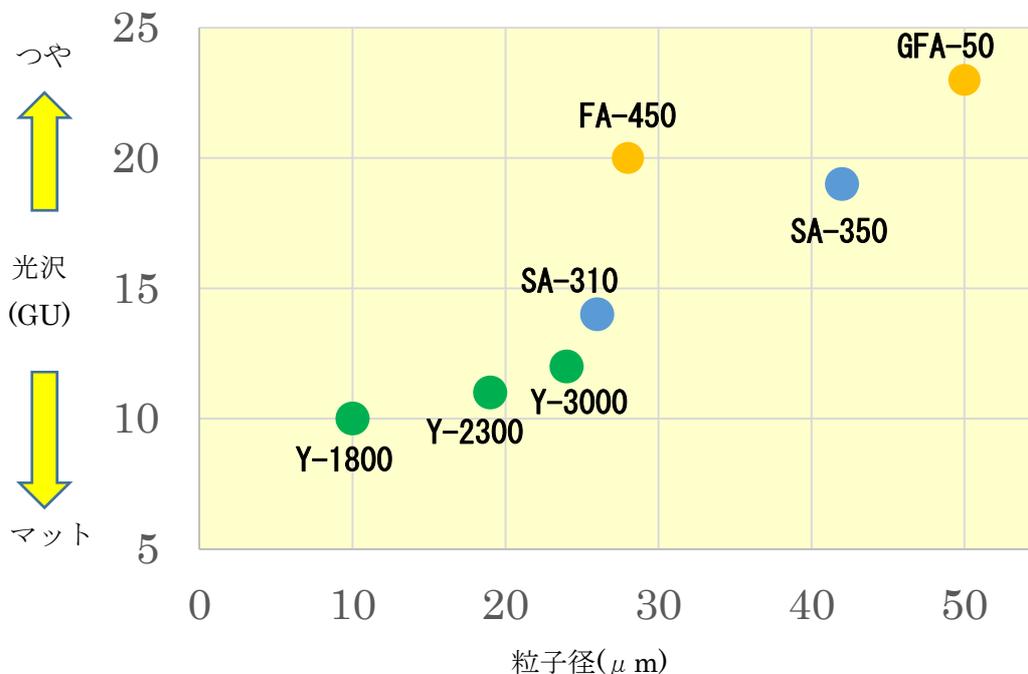
光沢計を用いて、各粉体の光沢を数値化

測定装置：日本電色工業株式会社製 PG-1

測定条件：測定角度 60°

ケント紙にハケで一方向に塗る。十分に乾燥させたものを測定する。

(結果)



(まとめ)

光沢は、粒子径が小さいとマット、大きいとツヤが出る傾向がある。

一方、粒子径だけではなく製法でも差異があり、ヤマグチマイカ製品では光沢の小さい順に

Y シリーズ < SA シリーズ < FA シリーズ

であることが、上記データから確認できる。

当社では、粉碎条件と分級条件によって光沢をコントロールした製品を提供できる。